

石井柏亭の展覧会を市美術館で開催！

明治から戦後にかけて中央画壇の中心的存在として活躍し、信州の美術にも大きな足跡を残した画家・石井柏亭。1945年3月の東京大空襲により自宅とアトリエを失い、浅間温泉に疎開。戦後も松本を離れず晩年まで東京を行き来する生活を続けました。

10月11日(土)より松本市美術館で柏亭の大規模な展覧会が開催されます。展覧会について担当学芸員にお話を伺いました。



《山河在》1945年 松本市美術館蔵



令和7年9月1日現在

人口	14,284人
男性	7,331人
女性	6,953人
世帯数	7,020戸

Q 中澤さん注目作品を教えてください。

A 松本を描いた作品も数多く展示します。今はない懐かしさを感じる風景なども楽しんでほしいと思います。

Q 今回の展覧会について教えてください。

A 松本における柏亭の大規模な展覧会は、約55年ぶりになります。今回の展覧会は、柏亭の画業を初期から晩年まで一望できる内容となっています。

Q 本展開催のきっかけを聞かせてください。

A 今年、柏亭が疎開してから80年になります。若い画家への指導や県内美術団体の結成に尽力するなど、信州美術の発展に欠かすことのできない柏亭の足跡をこの機会に振り返ろうと今回の展覧会を企画しました。

日本画家・石井鼎湖の長男として東京に生まれ、幼少より



石井 柏亭
(1882-1958)

日本画を学ぶ。父の離職、急逝により家計を支えながら洋画家・浅井忠に師事し、本格的に画家を志す。やがて画壇の中心人物となり、美術雑誌『方寸』創刊や二科会・一水会の創設に関わる。詩人・歌人・教育者・批評家としても幅広く活躍した。



《画室小集》1949年
長野県立美術館蔵

Q 展覧会を見に来られる方々に一言お願いします。

A 浅間温泉を拠点に戦後の美術復興に尽力した石井柏亭。このような人物が松本にいたことを多くの人に知っていただければ幸いです。

えてください。



地区内を歩く子どもたち

参加人数は町会児童の約半数の40余名、保護者を含めて総勢70余名で松本の夏の伝統行事を大いに盛り上げました。

(原 Y)

原町会青山様とほんぽん
8月9日(土) 青山様とほんぽんが開催されました。強い日差しの中にも涼しい風が吹く夕方5時頃に行列がスタートしました。男子はお神輿の担ぎ手を時折交替しつつ青山様の掛け声を元氣よくかけ、女子は哀調を帯びたほんぽんの歌に合わせて歩きました。

松本市美術館 特別展
「戦後80年 石井柏亭 えがくよろこび」
会期…10月11日(土) 12月7日(日)
詳細は美術館ホームページをご覧ください。また、本郷公民館では、柏亭ゆかりの地を巡る講座を開催します。こちらは、本郷公民館だより10月号をご覧ください。

健康教室 & にっこにっサロン

稲倉町会ふれあい健康教室



保健師と一緒にみんなで体操！

7月15日(火)、健康づくり推進員・民生児童委員及び稲倉農家組合の共催でふれあい健康教室を実施しました。町会会員27名と社協・スタッフ・保健師を合わせた合計34名が参加し、保健師による健康講話や体操の他、健康相談と血圧測定を全員で実施しました。また、社協ボランティア「つむぎちゃん劇団」による特殊詐欺防止の寸劇を公演いただき、理解を深めました。多くの方に参加いただき、楽しい時間を過ごすことができました。(稲倉K・K)

にっこにっサロン

7月29日(火)、浅間温泉第8町会でのにっこにっサロンを開催しました。北部保健センターから力石保健師さん、体力づくりアドバイザーの奥原さんをお招きし、フレイル予防のお話を聞き、簡単な体操を行いました。冷房の効いた部屋でしたが、体操後は汗ばむ程で気持ち良いものでした。その後、参加者の皆さんで持ち寄ったお菓子などでお茶会をしました。フレイル予防は、体操はもちろんですが、人と人との付き合いやおしゃ



イスに座って体操



楽しくフレイル予防

べりが大事だと感じました。(浅間温泉8 K)

湯川一斉清掃蜂にもご用心

惣社地区では7月13日(日)に、湯川一斉清掃を行いました。早朝から大変日差しが強くなり、汗を流しながらの作業と



清掃の様子

浅間温泉夏祭り開催

今年の浅間温泉夏祭りの踊りは、8月11日(月・祝)から13日(水)にかけて浅間温泉文化センターで開催されました。例年は浅間温泉広場での屋外開催でしたが、今年は屋内での開催となりました。初日は季節外れの前線の影響で大雨に見舞われましたが、会場内に設置された櫓の周りには約250人もの参加者が天候を気にすることなく快適に盆踊りを楽しみました。



屋内での盆踊り

また、各町会の子どもたちによる「ぼんぼん・青山様」のデモンストレーションや「本郷若獅子太鼓」の演奏に拍手喝采が送られました。さらに、豪華景品が当たる抽選会も行われ、大人から子どもまで楽しめた3日間となりました。(浅間温泉6 T)

フリーコラム 古今東西

このトマト食べてみて

はじめてそのトマトに出会ったのは数年前。近所の広い畑で野菜作りをしている友人からのお裾分けでした。スーパーで販売されている丸くて赤いトマトとは違い、真っ赤だけど、不恰好で洋梨のよう

なりました。

例年よりも雑草が伸びており木の枝のような太さにまで育っているものも多く見られました。また、作業を進める中で草の中に蜂の巣が見つかりました。殺虫剤や虫除けスプレーなどを常備して作業をすることの重要性も感じました。一時間程の作業で見違え

るほどにきれいになり、帰りの道の水面には太陽の光が美しく反射していました。参加された皆さま、大変お疲れさまでした。(惣社2 F)



清掃後の湯川

かに水分が少なく味は抜群に美味しく扱いやすいです。

最近では、直売所などでも色や形が珍しい野菜が並んでいます。固定概念にとらわれず食べてみると美味しいものばかり。見た目は大切ですが中身を味わってから判断することも大事ですね。これは人付き合いもそうなのでしょうけれど…。

毎年一定期間しか出回らない稀少なズッカの苗。私もこの美味しさに魅了され一昨年から作り始めました。物価高の世の中、来年は家庭菜園でおもしろ野菜を栽培して家庭の食卓を彩るのはいかがでしょうか。(横田1 H)



ズッカ